

2024年4月1日発行

No.214



もくじ

マスコットキャラクター
「アイちゃんとタスケくん」

- 2・3… 令和6年度事業計画/
ごあいさつ
- 4・5… ちいき・いきいき・いばらき
- 6… 社協力/
保健所で募集中
- 7… 社協からのお知らせ
- 8… ボラセン通信

社協
だより

いばらきし



社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会

ひとりひとりの
大切な想いを広げて



〒567-0888 大阪府茨木市駅前四丁目7-55 福祉文化会館4F (平日 8:45~17:15)

TEL. 072-627-0033 FAX. 072-627-0434

茨木市社協 Q

「社協だより」は共同募金配分金により発行しています。



茨木市社協事業計画

「あいさつ」
茨木市社会福祉協議会
上田 嘉夫



私たちの日常生活に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、少しずつ福祉の事業、活動が取り戻されてきた令和5年を経て、更なる飛躍を目指して迎えた令和6年1月1日。石川県能登半島で最大震度7の地震が発生し、建物の倒壊や津波の被害といった大惨事が起きました。

まずはこの震災において、お亡くなりになられた方々、また関連死や行方不明の方々、そして被災された方々に対し心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

近年、人との繋がりが希薄化し、支え合い助け合える地域づくりは意図的に行わざるを得ない状況ではありますが、今回の震災の様子でもおわかりのように、被災地や避難所等では、住民同士が支え合い助け合っている状況が目に見えて分かります。

本協議会におきましても、昨年度改めて策定された第3次地域福祉活動計画に基づき、平時から住民への防災や災害支援の意識付け、また災害ボランティアセンターの機能強化はもちろん、「災害時にも、そして多様な福祉課題にも対応できるような地域づくり」の推進のため令和6年度の事業を進めてまいります。

皆様方の一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

利用者を知り、寄り添い対話を通して想いを受けとめながら、安心して暮らせるように支援しています。

権利擁護

- ★ 日常生活自立支援事業
 - 福祉サービスの利用援助
 - 金銭管理サービス、書類預かりサービス
- ★ 権利擁護相談センターいばらき開設
 - 権利擁護支援に関する周知及び啓発
 - 日常生活自立支援事業との連携
 - 権利擁護支援に関する組織・団体とのネットワークの構築

一人ひとりが持っている長所や強みを、ボランティア活動を通じて発見し、輝かせることを大切にしています。

ボランティア

- ★ ボランティアセンター事業 (災害ボランティアセンター)
- ★ 福祉教育事業
 - 車いす・アイマスク体験、車いすドッジボール
 - 当事者の話
- ★ 福祉車輛移送サービス事業

住民の参加と参画を重視して共生のまちづくりをすすめるために、住民の想いをしっかりと受け止めながら暮らしを支えていきます。

地域支援

- ★ 地区福祉委員会活動支援
- IBARAKI コミュニティ・カーシェアリング事業
- ぶらっとホーム事業
- 子育て支援事業
- 地域健康づくり事業
- 高齢者地域見守り事業
- 世代間交流事業

まちづくりのお手伝い

みんなで出来る 支え合い活動

自分らしく暮らし続ける ための支援

基本理念

だれもが しあわせに 暮らすために

茨木市社協 ホームページ



その他

* 賛助会員 (会員募集中)

本協議会や地区福祉委員会の活動に対して、理解と賛同を得て、サポーターになっていただき、ボランティアとして地域活動へ参画や資金の面でのサポートを受けています。(集まった会費の約80%が地区福祉委員会の活動に、約20%が本協議会の活動に活用されます)

* 善意銀行

ご寄附いただいた金銭・物品を生活困窮者や必要とされる方へお渡しします。

* 生活福祉資金貸付事業

- 低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるために行います。
- コロナ特例貸付を利用された方に対してフォローアップ支援を行います。

* コミュニティソーシャルワーカー(CSW)配置事業

茨木市内14か所に配置されているCSWは、茨木市からの受託事業です。茨木・中条、大池・中津の4小学校区を担当し、地域での見守り、発見、相談、つなぎの機能を担います。

* 赤い羽根共同募金

寄附金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るように活用されます。

* 車いす、ベビーカー、アイマスクなどの貸出事業

茨木キャンプやクリスマス訪問などを通して、子ども達に楽しい思い出を届けるお手伝いをします。

* 当事者組織支援事業

介護や介助を行っている者同士が集まり、悩みの共有や解決を図るための支援をします。

* 実習生受け入れ

本協議会の役割や意義を伝えるとともに、社会福祉士としての関わり方も伝え、実践力の向上にも繋がるように努めます。

* 各種団体との連携

- 「子ども“わいわい”ネットワーク茨木」の運営参画・支援
- 茨木市高齢者・障害者各事業所連絡会との協働

* 大学との連携

本協議会の事業や地区福祉委員会事業へのサポート並びに大学の調査研究への協力など、地域の課題解決や地域づくりに共に取り組みます。

* チームオール社協

本協議会の係の垣根を越えてチームワーク強化を図り、個々の職員自身の「気づき」から、組織を「築く」仕組み作りを行います。

ちいき

いきいき

いばらき

地区福祉委員会とは

「だれもが安心して住み続けられる福祉のまちづくり」を目指して、身近な地域での様々な暮らしの問題に、自分たちで取り組むための住民組織です。いきいきサロン、会食サービス、子育てサロンなどの活動を行っています。

※これらの活動には皆さんからの賛助会費が活用されています。



毎週水曜日と第1・4木曜日の13時～15時30分に「カフェ ひまわり畑」をオープンしています



私たち今日ここで初めて話したところなのよ

「おく、久しぶりやねえ」
「近所だけど、なかなか顔を合わせることがない地域の人がここで『再会』。
あちらでは、初対面のふたりによる会話も弾んでいます。そう、ここは昨年10月にオープンした白川地区の「ぷらっとホーム」です。『Le lien・リアン』という名称。ちょっと珍しいでしょうか？がちゃんと意味があり、人と人とのつながりを表します。
コロナ禍の真っ只中「福祉委員会として何かできないかねえ」「公民館のカフェまでは遠くて行けないおばあちゃんがいるねん…」「何とかしたい…」そんな福祉委員の意見から始まり、2年の歳月をかけ、やっと想いがカタチになりました。
「ぷらっと」寄れるみんなの「ホーム」『Le lien・リアン』は、新しい地域の居場所となっています。

白川地区

人と人がつながる場所
ぷらっとホーム
オープン!!

ル・リアン
「Le lien」

春日丘地区

あったかい雰囲気の手づくりサロン
春日丘地区 子育てサロン



保健師から食事と健康のお話

“木のおもちゃ”で遊ぶ



福祉委員による紙芝居

子ども達に向けて優しい声で紙芝居をしたり、親子で一緒にふれあえる手遊びを披露するなど、福祉委員の手作りで楽しんでもらう「実践する子育てサロンは、いつも温かな時間が流れています。
子育てサロンには欠かせない「おもちゃ」は、福祉委員が持ち寄っていて、その中の木のおもちゃは、手で触った感じも木製なので温かみがあり、子ども達も自然と手が伸びるようで大人気です。
「孫に遊ばせた木のおもちゃなのよ」と、夢中になって遊ぶ子ども達の姿を見ながら、20数年前を懐かしく思い出す福祉委員の声がとて印象的でした。
保健師からは、子育てをする保護者の健康についての話もあり、子どもを中心として参加する皆さんが互いに繋がり支え合う。そんな地域にまた一歩進めたと感じました。

みんなの想いと願いをシェアしてカタチに変える

IBARAKI コミュニティ・カーシェアリング

通称 コミカー × DECORATIVE SYSTEM



今よりも、もっと
“ククク”、“ドキドキ”
魔法のクルマへ変身



昨年、「コミカーに使ってほしい」と車輻を寄付していただき、その車にもラッピングが完成しました!!これで注目度UP間違いなし。
今回「カーラッピング」をお願いした、吹田市に大阪本社を構える『デコラティブシステム株式会社』様のおかげで、こんな素敵な車に大変身。
職人さんが丁寧にラッピングしてくださいましたので、なんと屋根にもラッピングを施し、空からだって一目瞭然。まさに「魔法のクルマ」。
コミカーは、これからも皆さんの願いを叶えるために走ります。



西地区

地域に広がる温かなつながり
西地区 子育てサロン



おもちゃの片付けありがとうね



保健師に子育て相談

子ども達同士のふれあい

軽快なアニメの音楽が流れる西公民館で、子ども達が夢中になっておもちゃで遊んでいます。福祉委員は笑顔で子ども達を見守り、保護者の皆さんにはゆっくりとした時間を過ごしてもらえます。
地域の掲示板のチラシを見て参加したというお母さん。「今日は子どもの身長や体重を測ってもらえるので来たんです」と、保健師に子どもの身長と体重を測定してもらっていました。保健師による母子の健康に関する相談や、今回は保育士も参加したので、市内の子育て支援の情報交換もできる充実したサロンとなりました。
「もうすぐ歩きそうやなあ」と福祉委員がお母さんに声を掛け、「もう少しかなあ」と笑顔でお母さんは答えます。
子ども達の成長を地域のみならず一緒に見守り、喜び合える。そんな温かなつながりが、これからは地域に広がって欲しいと願います。



善意銀行報告

(令和5年10月～令和6年1月分)

214

(敬称略) (単位:円)

善意の預託ありがとうございました

※10月匿名	2名	計	200
※12月匿名	1名		1,084
12. 18 道端明子			3,013
12. 28 (株)プロアシスト			20,000

物品預託

10. 11 大谷正俊	海苔の佃煮	13 個	
10. 19 (株) 椎葉建設	室内物干し、タオル	3 枚、下着 1 枚	
11. 17 新茨木ボランティア友の会	(介助式)車椅子	2 台	
11. 22 大谷正俊	カップ麺	20 個	
12. 18 川口一之	靴下	17 点、ウエットティッシュ、マフラー	
1. 17 浪速少年院	フルーツ缶	192 缶、焼き鳥	96 缶

その他、匿名の物品預託

洗濯機、掃除機、電子レンジ、炊飯器、卓上IH調理器、セラミックヒーター、電気鍋、CDラジオ、車椅子、ブルーシート、未使用切手、男性用下着、男性用衣類、女性用衣類、靴下、マフラー、紙パンツ、ウエットティッシュ、粉ミルク、米、レトルトご飯、インスタントスープ

物品預託は、関係機関を通じて、生活困窮世帯等へ払い出しています。

～使用済み切手・プルタブ～ たくさんのご協力ありがとうございました

JSN茨木、茨木市スポーツ推進課、茨木市長寿介護課、(税) イー スリーパートナーズ、岩本要、MTMの会、片之坂京子、川口一之、河内山良子、小山邦夫、ゴルフ場用品株式会社、坂本浩子、沢池地区福祉委員会丘の家～愉楽～、(株) 澤田商店、下井絆会、新型コロナワクチン対策チーム、新中条五十路会、武本次生、田中恵、田野喜代子、(株) ナチュラル、浪速少年院、NPO法人 ナルク茨木・摂津、NPO法人 nature works、西河原地区福祉委員会、波多野洋二、秀和自治会、平田耕治、廣瀬千恵、府営茨木郡山住宅自治会、福井康之、藤原美智子、ヘルパーステーション太陽、松井美代子、三谷郁子、水原欽一、村椿哲晴、明治安田生命保険相互会社茨木(営)、森久雄、山下まり子、山手台3丁目さくら会、渡辺洋、F.Y

★ペットボトルキャップ、ベルマーク、インクカートリッジは受け付けておりません。

社協からのお知らせ

居宅介護支援事業所の閉鎖について

社会福祉協議会の居宅介護支援事業は令和6年3月末を持ちまして終了いたしました。

皆様の長年にわたるご愛顧に心から感謝申し上げますと共に、今後も本協議会各種事業への変わらぬご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

能登半島地震災支援について

被災された方々への災害支援の一環として、災害義援金を受け付けています。(茨木市社会福祉協議会事務所前)

お寄せ頂いた義援金につきましては、共同募金会を通じて被災地にお届けいたします。

皆様の温かいご支援よろしくお願いたします。

また、災害時には、茨木市からの要請により災害ボランティアセンターを立ち上げます。災害に備え、普段から研修、啓発などのさまざまな活動を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

● 義援金総額(2月末時点)
1,564,459円



定年後の人生設計にお悩みの方
「働く」「学ぶ」「楽しむ」
「ボランティア」で有意義なセカンドライフ！

多様な職種の人材確保に
対応します！

会員募集中
立派な収入を得る

茨木市シルバー人材センター ☎ (072) 634-8990

10月1日から実施の共同募金に、市民の皆さんや法人などから、1,153万円(令和5年度)の善意が寄せられました。この募金は、府共同募金会に送付し配分決定された後、民間の社会福祉団体等に交付されます。皆さんの温かいご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金分 685万円
歳末たすけあい分 468万円



茨木市社会福祉協議会ホームページ

<https://ibaraki-csw.com>



社協力



茨木市社協と協働して地域福祉を推進し、地域の力となつていただいている団体を紹介いたします。

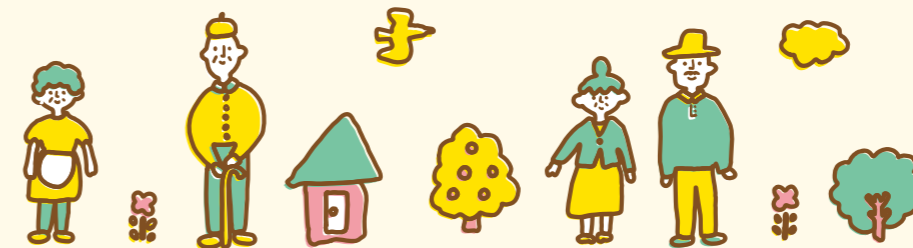
茨木市 高齢者いきがいワーカーズ支援事業

この事業は、高齢者の生きがい創出や、住民参加型地域福祉を推進するための高齢者活動の創出を図り、「地域における高齢者の起業を促進すること」を目的とした、茨木市の委託事業です。

様々な地域活動に取り組みようとしている団体に対して、立ち上げ意欲を促進すると共に、円滑に事業を開始できるように、自己資金に頼るのではなく「立ち上げ資金」や「事業継続資金」を支給する仕組みを、茨木市高齢者いきがいワーカーズ支援事業は、準備しています。

具体的な活動計画や事業企画がなくとも、「こんなことがしたい」という思いを相談することもできます。是非あなたの夢を気楽に語りに来ませんか？

YouTube動画はこちら



連絡先

NPO法人 茨木シニアカレッジ

〒567-0841 茨木市桑田町24-21

TEL・FAX 072-657-8814

(火～金曜日 10時～16時)

<http://www.seniorplaza-ibaraki.com>

大阪府茨木保健所より

「災害時における難病患者等の避難受入等に関する協定」を締結して下さる事業者を募集中です！

大阪府茨木保健所では、災害時の備えとして、人工呼吸器等を装着している難病児者(要援護者)の避難にご協力いただける施設や事業所との協定締結を進めています。

要援護者は、生命維持に電源を必要とし、また避難時にも多くの支援が必要となります。

<施設・事業所にご協力をお願いしたい内容>

避難場所の提供

電源の提供

移送や機器の運搬

いずれかのみでも差し支えありません

など

多くの施設、事業所の皆様のご協力をお待ちしています。



©2014 大阪府もずやん

協定締結！

社会福祉法人 秀幸福社会 庄栄エルダーセンター



社会福祉法人 慶徳会



<問い合わせ先>大阪府茨木保健所 母子・難病・地域ケアチーム 電話 072-624-4668

編集後記

令和6年度の事業計画をお知らせしています。本協議会職員は、地区福祉委員会、ボランティアの方々と共に、地域に根差した福祉サービスをお届けする為の努力を続けています。直接活動に関われない方は、賛助会員に加入することで地域福祉充実の大きな力となる事が出来ます。支え合い、助け合って、「だれもがしあわせに暮らせる」まちを作る活動にご協力をよろしくお願い致します。

編集委員 S



ボラセン通信

お申込み
お問合せは

電話：072-627-0086 ファックス：072-627-0107 メール：ivc@ibaraki-csw.com



茨木市社協 ボラセン



あなたのやってみようを ボランティア活動につなげましょう。

ボランティアセンターって どんなところ？

ボランティアセンターとは、『ボランティア活動をしたい方』と『ボランティアに応援してほしい方』をつなぐ場所です。ボランティアに関する気になることをお気軽にご相談ください

ボランティアを
したい

ボランティアに
応援してほしい

- 何か役に立ちたい
- 障がいのある方のサポートをしたい
- 演奏や踊りで元気づけたい
- 絵本の読み聞かせや朗読で役に立ちたい

- 行事の間、子どもの見守りをしてほしい
- 話し相手がほしい
- レクリエーションで盛り上げてほしい
- 囲碁将棋の相手をしてほしい

第29回 みんな集まれ!!

ボランティアinいばらき

ふく
想い29らむボランティア

開催!



市内のボランティア、福祉施設、団体が、多くの皆さんにボランティア活動や福祉を身近に感じてもらえるように企画したイベントです。子どもから大人までだれもが楽しんでいただけます。ご来場をお待ちしています。

- ★ ボランティア活動体験コーナー
- ★ ダンスや演奏ステージ発表
- ★ お菓子や雑貨出店ブース
- ★ スタンプラリー（おみやげもあるよ!）

日時 | 令和6年4月27日(土) 10時30分～15時
※雨天4月28日(日)に順延
場所 | 中央公園(南)グラウンド(茨木市駅前四丁目4-8)

ボランティアスタッフ募集 ▶ご応募
TEL.072-627-0086 お問合せは



当日お手伝いしてくださる方も募集しています!

定期的にボランティア講座も実施しています

初めてのボランティア講座

災害ボランティア養成講座

カフェボランティア養成講座

など

ボランティアに関心を持ってもらえるように、ボランティア活動をしたい人むけに様々な養成講座やスキルアップ講座を開催しています。講座情報は社協HPよりご確認ください。